

卒業生との絆ニュースNo. 135 卒業生の活躍

卒業生の皆様へ

日頃から、本学に対するご支援誠にありがとうございます。

さて、今回は卒業生のお一人がその生業でマスメディアに取り上げられたことを紹介します。

その卒業生は昭和38年に園芸学部をご卒業され、現在、山梨県甲府市でぶどうの育種に携わっていらっしゃる植原宣紘氏です。ご父君の代から育種を手がけられ、ご父君がぶどうの品種としては、もはや普遍ともいうべき“甲斐路”を開発されたそうです。

ご自身も我々でも耳にしたことがある“ロザリオピアンコ”を開発され、「ブドウ品種の育成・普及」の功績により山梨県や千葉大学園芸学部等から数々の賞を受賞されている方です。

そんな植原氏が山梨放送（YBS）のラジオの経済トーク番組“ブルーマリン”（<http://www.ybs.jp/radio/bluemarine/>）に取り上げられ、2月中4回に亘って、ブドウの話を披露されています。YBSのWebサイトでお聞きになることができますので、是非一度アクセスされることをお勧めします。

卒業生室では卒業生との絆を深める活動に取り組んでいく所存でございます。今後ともよろしく願い申し上げます。